R面取り塗り床対応　不燃R巾木

施工説明書

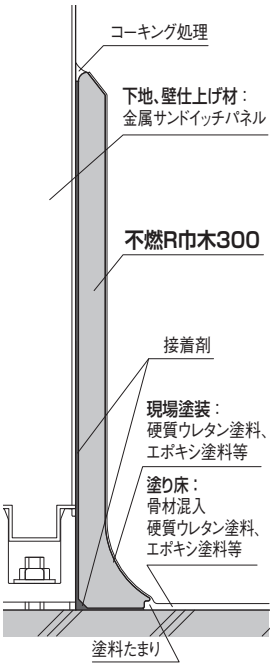
下記の施工説明書をよくご確認の上、正しく施工を行ってください。

⚠注意 ■設計・施工時の注意

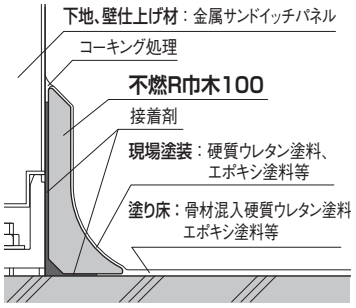
- ●現場の温度が5℃以下の場合は施工しないでください。
- ●セメント系の材料です。折れやすいので、取り扱いに注意してください。
  長さ中央部付近を両手で持って慎重にお取り扱いください。
- ●本製品の在庫保管や施工時の一時保管の場合は、雨の当たらない所に平置きしてください。
- ●切断時は粉塵にご注意ください。防塵マスク、安全メガネを使用してください。
- ●廃棄する際は、産業廃棄物扱いとしてください。
- ●塗り床はご使用になる塗料の施工要領に準拠してください。

■参考納まり図

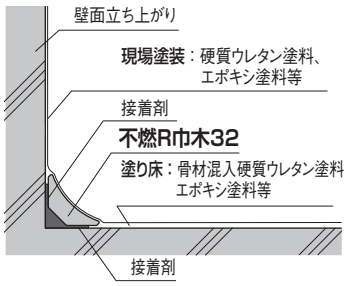
●不燃R巾木300の場合



●不燃R巾木100の場合

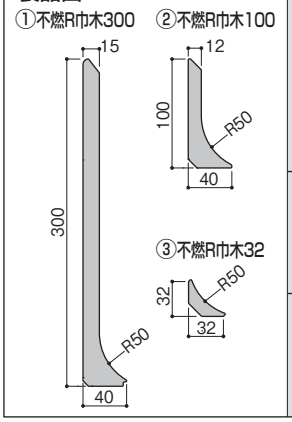


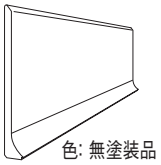
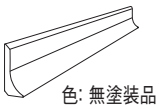
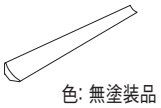
●不燃R巾木32の場合



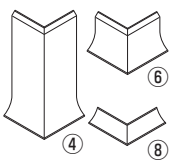
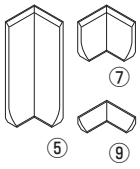
■同梱部材一覧

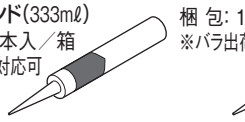
製品図



呼　称	形　状	規格(mm)	梱包入数
① 不燃R巾木300本体	 色：無塗装品	L1,000 × W40 × H300	本体　2本 施工説明書 1部
② 不燃R巾木100本体	 色：無塗装品	L1,000 × W40 × H100	本体　4本 施工説明書 1部
③ 不燃R巾木32本体	 色：無塗装品	L1,000 × W32 × H32	本体　10本 施工説明書 1部

■別売部材

呼　称	形　状		規　格(mm)	梱包入数
	出隅	入隅		
④不燃R巾木300 出隅			L100×W100×H300	2個/箱
⑤不燃R巾木300 入隅			L100×W100×H300	2個/箱
⑥不燃R巾木100 出隅			L100×W100×H100	2個/箱
⑦不燃R巾木100 入隅			L100×W100×H100	2個/箱
⑧不燃R巾木32 出隅			L100×W100×H32	2個/箱
⑨不燃R巾木32 入隅			L100×W100×H32	2個/箱

接着剤	シーラー
●浴室水廻り用接着剤 フクビボンド(333mℓ) 梱 包：20本入／箱 ※バラ出荷対応可  ●接着剤PX2000(333mℓ) 梱 包：10本入／箱 ※バラ出荷対応可	●シーラーCS1(200mℓ) 梱 包：10缶入／箱 ※バラ出荷対応可

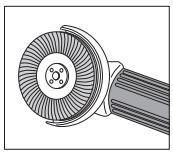
■施工手順　下地の処理

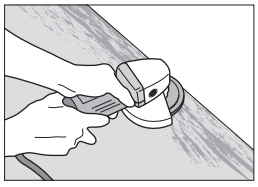
手順1. 床・壁の不陸を調整する

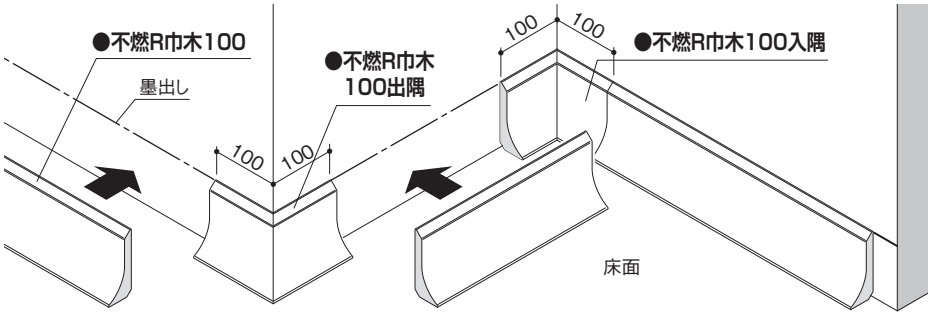
下地をサンダーで平滑にします。

ポイント ●粉塵を取り除き、下地をキレイにしてください。

下地凹凸のサンダーがけ



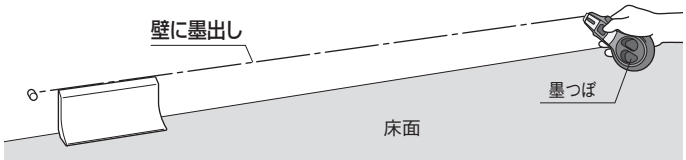




手順2. 墨出し

製品上端の高さに合わせて、壁に墨出しをします。床・壁に不陸がある場合は、不陸がもっとも高い位置を基準としてください。

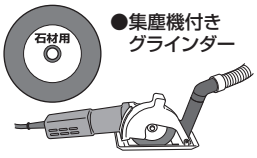
ポイント ●水勾配がある箇所は、水勾配なりに位置を適宜合わせてください。



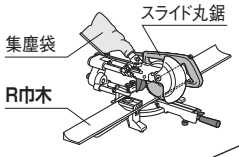
手順3. 切断

①R巾木をグラインダーとサイディング用刃、もしくは、石材専用刃でカットしてください。

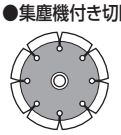
ポイント ●集塵機付切断機、もしくは集塵機付グラインダーを使用してください。



●集塵機付き
グラインダー

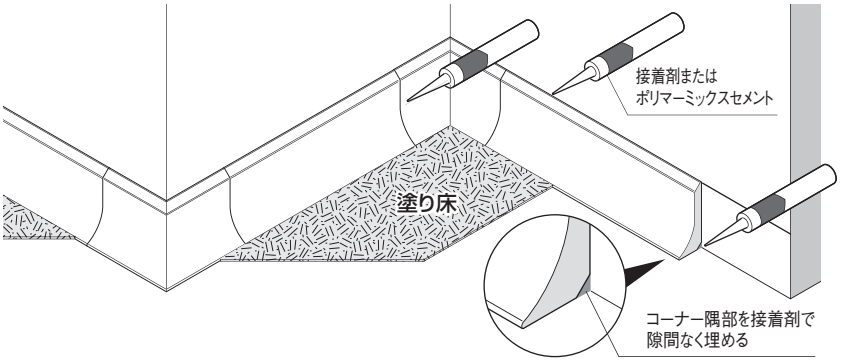


●集塵機付き切断機



②切断面の小口にシーラーCS1（別売部材）をハケ塗りします。

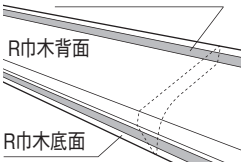
■施工手順　R巾木の取付け



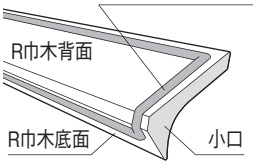
■接着剤の塗布位置について

接着剤は目安として巾5mm、高さ3mmをビード状に塗布します。
（※接着剤はフクビボンドまたはPX2000をご使用ください。）

●R巾木 直線部塗布位置



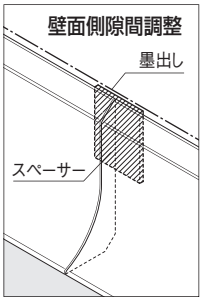
●R巾木 端部の塗布位置

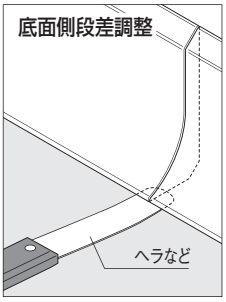


手順4. 本体施工位置合わせ

手順2の墨出しに合わせて不燃R巾木を仮置きし、ジョイント部で段差ができないように施工位置を決定します。

ポイント
●壁と製品の隙間、床と製品の隙間が発生する場合は、くさびやスペーサーを入れて位置を固定してください。



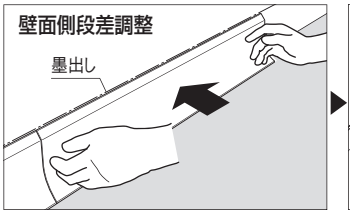


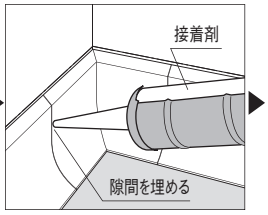
⚠注意　●本製品と壁との間に隙間があると、台車等をぶつけた際に製品が割れることがあります。
隙間は必ず接着剤またはポリマーミックスセメントで埋めてください。

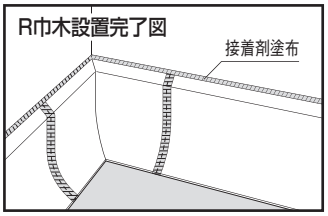
手順5. 接着固定

①接着剤をR巾木の見え隠れ部（右上図参照）、小口にビード状に塗布します。
（※接着剤はフクビボンドまたはPX2000をご使用ください。）
②墨出しの位置に合わせて、R巾木を接着固定します。

ポイント
●ジョイント部で段差ができない位置に接着してください。
●ジョイントや壁との取り合い段差が発生した場合は、接着剤またはポリマーミックスセメントで埋めてください。



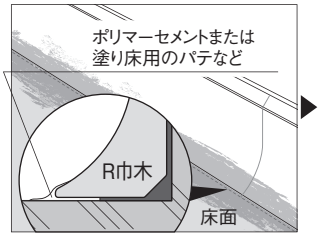




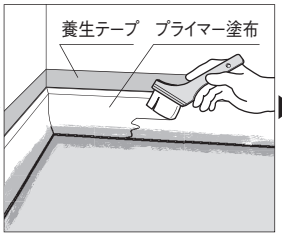
■塗り床手順

塗膜厚が3㎜未満の場合

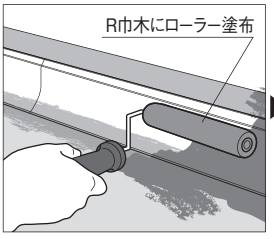
手順1. R巾木と床との隙間を埋める
R巾木と床との隙間をポリマーセメントまたはパテなどで埋めてください。



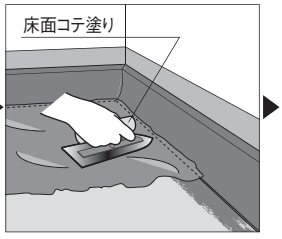
手順2. 塗り床用プライマー塗布
塗り床用のプライマーをR巾木にローラーまたはハケで塗布します。

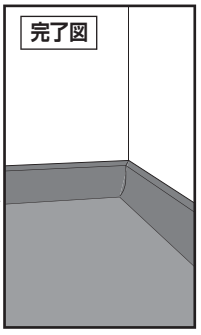


手順3. R巾木の塗り床施工
塗料をR巾木にローラーで塗布します。



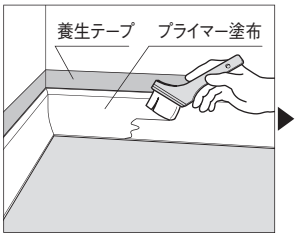
手順4. 床の塗り床施工
手順3で施工したR巾木の塗料が完全硬化後に床を塗ります。



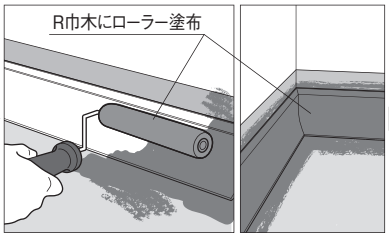


塗膜厚が3㎜以上の場合

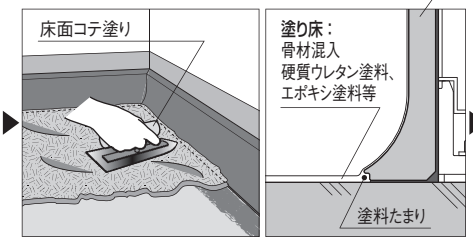
手順1. 塗り床用プライマー塗布
塗り床用のプライマーをR巾木にローラーまたはハケで塗布します。

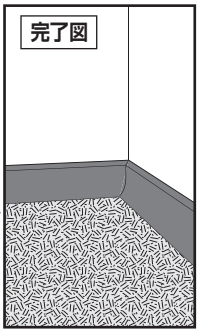


手順2. R巾木の塗り床施工
塗料をR巾木にローラーで塗布します。



手順3. 床の塗り床施工
手順2で施工したR巾木の塗料が完全硬化後に床を塗ります。

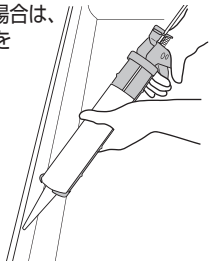




ポイント
●R巾木と床との間に隙間があるところには、隙間に塗料を埋めてください。
●不燃R巾木300は下部先端が塗料のたまりとなる形状となっておりますので、このくぼみにしっかり充填させてください。

【仕上げ】シーリング処理

隙間が発生する場合は、シーリング処理をしてください。



フクビ化学工業株式会社　https://www.fukuvi.co.jp
本社／福井市三十八社町33-66　☎(0776)38-8013　〒918-8585
札幌　盛岡　仙台　宇都宮　北関東　千葉　東京　西東京　神奈川
新潟　北陸　静岡　名古屋　京都　大阪　岡山　広島　高松
福岡　鹿児島　沖縄

2020. 4 Ⓣ